

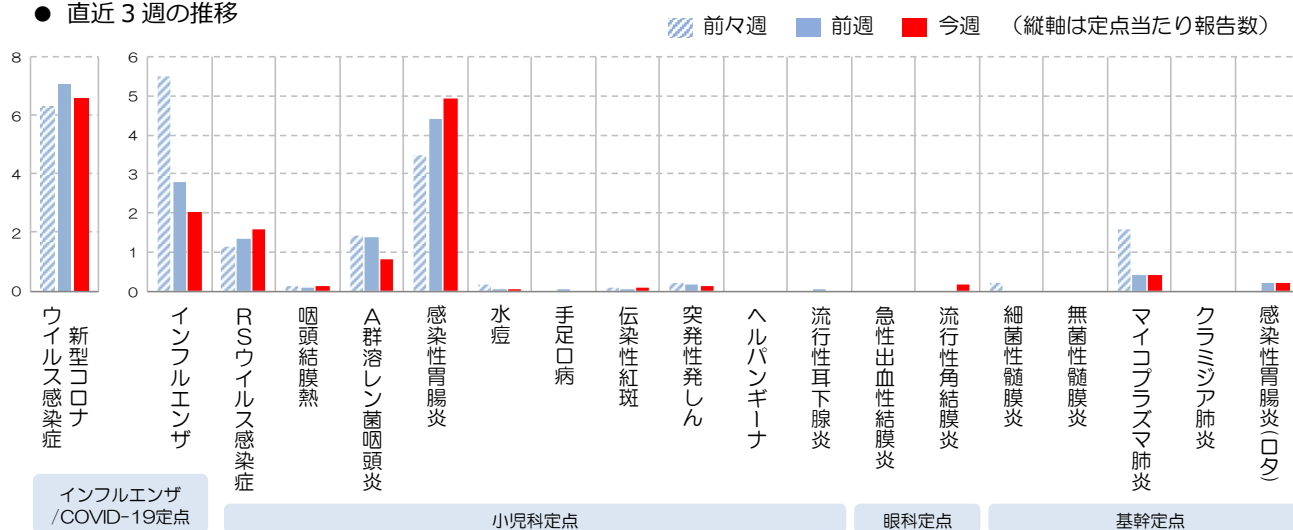
今週の主な動向

- 新型コロナウイルス感染症の患者報告数が高い状態で推移しています。
- RS ウイルス感染症の患者報告数に増加傾向がみられます。
- インフルエンザの患者報告数に減少傾向がみられますが、未だ通常より高い状態が続いています。
- その他の感染症にも流行の兆しがみられるため、飛沫感染や手指を介した接触感染などに注意が必要です。

定点把握対象疾患

<インフルエンザ/COVID-19 定点：87 か所、小児科定点：53 か所、眼科定点：11 か所、基幹定点：5 か所>

● 直近 3 週の推移

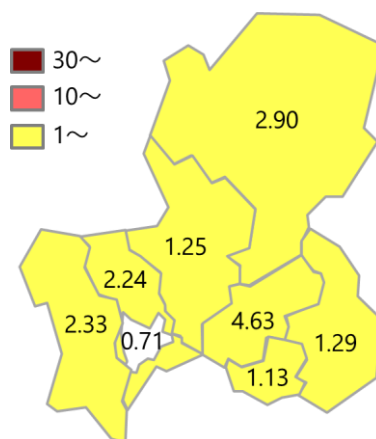
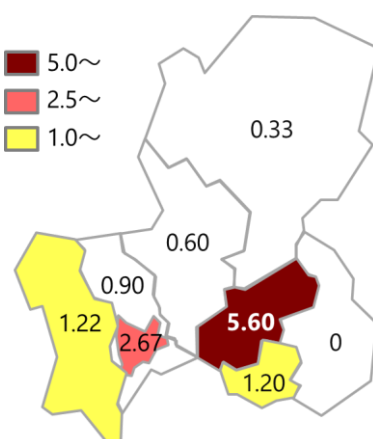
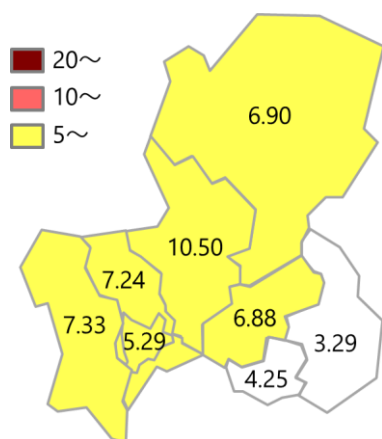


● 注意したい感染症の保健所別流行状況（地図中の数値は定点当たり報告数）

<新型コロナウイルス感染症>

<RS ウイルス感染症>

<インフルエンザ>



※岐阜県ホームページ掲載：『この冬も感染対策の徹底を』

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/408558.html>

全数把握対象疾患

● 新規報告分

1 類感染症：なし

2 類感染症：結核 7 例

3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 1 例

4 類感染症：E 型肝炎 1 例、マラリア 1 例、レジオネラ症 2 例

5 類感染症：侵襲性肺炎球菌感染症 1 例、水痘（入院例）1 例、梅毒 5 例、百日咳 3 例